【お客様へのお知らせ】

Windows Update 後にシステムが動かなくなった場合のネットワーク設定の戻し方（パブリック → プライベート）

この操作でできること

Windows Update の適用後、サーバーのネットワーク設定が「プライベート」から「パブリック」に自動で切り替わり、各端末からシステムに接続できなくなる現象が確認されています。
本手順でネットワークを「プライベート」に戻すことで、システムを再び利用できるようになります。

作業する場所：システムが入っている サーバー機（各端末ではありません）
所要時間：約 3 分　**必要な権限：**管理者（Administrator）でサインインしていること

MARUTOU COMPACK
Computer system development of LPG

このような症状が出ていませんか？

症状

Windows Update（更新プログラムの適用・再起動）の後から、
・各端末からシステムが起動しない／ログインできない
・「サーバーに接続できません」等のエラーが出る
・サーバー機の上ではシステムが動いている

原因

更新プログラムの影響で、サーバーのネットワークの種類が「プライベート ネットワーク」から「パブリック ネットワーク」に切り替わることがあります。
パブリックでは Windows のファイアウォールが外部からの通信を遮断するため、端末からサーバーにつながらなくなります。

対処方法：次ページ以降の手順で、ネットワークの種類を「プライベート」に戻してください。

作業手順の全体像

01 設定を開く

スタートボタンから「設定」（歯車のアイコン）を開きます。

02 イーサネットを開く

「ネットワークとインターネット」→「イーサネット」の順に開きます。

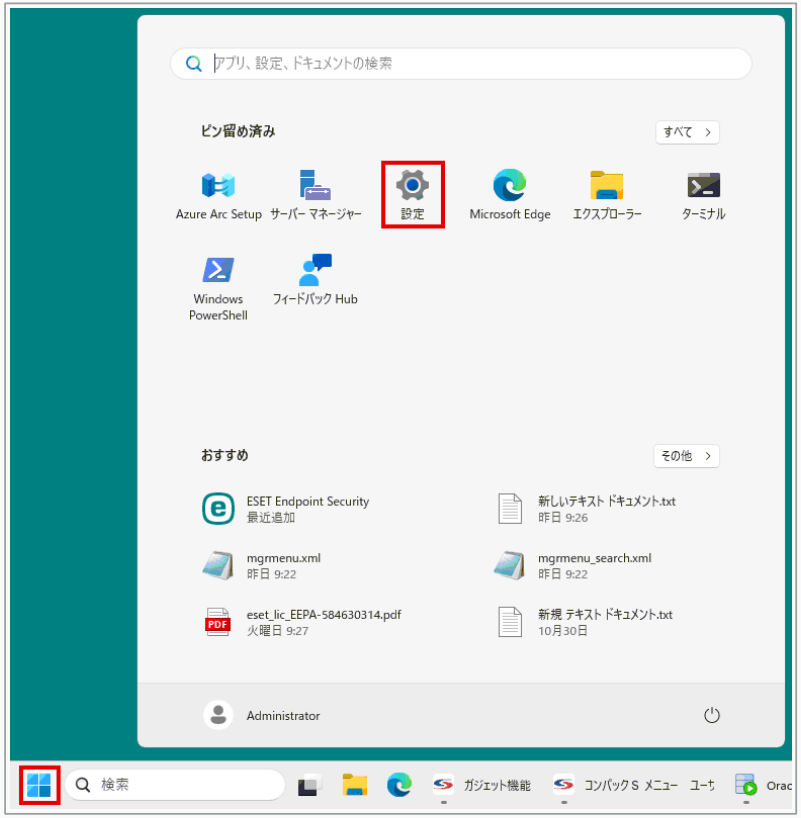
03 接続中のネットワークを開く

「接続済み」と表示されているネットワークをクリックして開きます。

04 プライベートを選ぶ

「ネットワーク プロファイルの種類」で「プライベート ネットワーク」を選びます。

01 スタートボタンから「設定」を開く



[操作]

① 画面下の スタートボタン(Windows マーク)をクリックします。

② 表示されたメニューから「設定」(歯車のアイコン)をクリックします。

見つからない場合:スタートメニュー上部の検索欄に「設定」と入力して開いてください。

02 「ネットワークとインターネット」→「イーサネット」



[操作]

① 設定画面の左側のメニューから「ネットワークとインターネット」をクリックします。
② 右側に表示された一覧から「イーサネット」をクリックします。

ヒント: Windows のバージョンにより、画面の見た目が多少異なる場合があります。

03 「接続済み」のネットワークを開く



[操作]

① 一覧の中から、名前の下に「接続済み」と表示されているネットワークを探します。
② その行をクリックして、詳細を開きます。

ご注意: ネットワーク名（例:「ネットワーク 2」）は環境により異なります。「未接続」「インターネットなし」ではなく「接続済み」の項目を開いてください。

MARUTOU COMPACK
Computer system development of LPG

04 「プライベート ネットワーク」を選択する



「パブリック ネットワーク (推奨)」と表示されていますが、システムをお使いのサーバーでは必ず「プライベート ネットワーク」を選択してください。

[操作]

① 「ネットワーク プロファイルの種類」で、「プライベート ネットワーク」をクリックして選択します。
② 選択した時点で設定は保存されます(保存ボタンはありません)。設定画面を閉じてください。

確認:各端末からシステムを起動し、正常にログインできることを確認してください。

よくあるご質問

Q **「プライベート」を選べない（項目が表示されない・選択できない）**

A 管理者（Administrator）以外のユーザーでサインインしている可能性があります。管理者でサインインし直してから操作してください。

Q **「プライベート」に戻したが、まだシステムにつながらない**

A 端末側のシステムを一度終了して起動し直してください。それでも改善しない場合は、サーバー機を再起動のうえ、弊社サポートまでご連絡ください。

Q **次の Windows Update でも同じことが起きますか？**

A 更新内容によっては再発する可能性があります。更新後にシステムがつながらなくなった場合は、まず本手順で設定をご確認ください。

補足：コマンドで設定する場合（ご担当者様向け）

画面操作の代わりに、管理者として起動した Windows PowerShell で次のコマンドを実行しても同じ設定ができます。

[現在の設定を確認する]

```
Get-NetConnectionProfile
```

表示された「NetworkCategory」が Public になっていれば、本現象に該当します。

[プライベートに変更する]

```
Set-NetConnectionProfile -InterfaceAlias ”イーサネット” -NetworkCategory Private
```

※ ”イーサネット” の部分は、確認コマンドで表示された「InterfaceAlias」の名前に置き換えてください。
※ 実行後、もう一度 Get-NetConnectionProfile を実行し、NetworkCategory が Private になったことを確認してください。